経営革新計画のフォローアップ調査票（令和５年度）

１　経営革新計画の概要

|  |  |
| --- | --- |
|  企業名 |  |
|  経営革新計画のテーマ  |  |
|  計画承認日 |  |
|  計画の承認期間 |  |
|  メールアドレス |  |
| 　　※　御登録いただいたEメールアドレスに対して，県事業等の御案内メールを配信しておりますので，Eメールアドレスを変更された方は上記欄に御記入ください。 |

２　経営の実績（※1）

|  |  |
| --- | --- |
| 調査対象決算期指標 | 　年　月末 |
| 計画値 | 実績値 |
|  売上高 | 千円 | 千円 |
|  　うち新規事業売上 | 千円 | 千円 |
|  営業利益 | 千円 | 千円 |
|  経常利益（営業利益－営業外費用）（※2） | 千円 | 千円 |
|  給与支給総額（役員報酬+給料+賃金+賞与+各種手当）（※2） | 千円 | 千円 |
|  人件費（役員報酬，福利厚生費等を含む） | 千円 | 千円 |
|  従業員数（常勤役員を含む） | 人 | 人 |
|  減価償却費 | 千円 | 千円 |

　（※1）決算期がR4.10～R5.9の数値を入力していただきますようお願いします。

　（※2）令和２年10月の中小企業等経営強化法の改正により，承認基準が「経常利益」から「給与支給総額」

に変更となっております。承認時に使用した基準の計画値・実績値を入力してください。

３　支援策の利用状況（調査期間：計画の承認日～現在）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  支援策 | 利用状況 | 具体的な内容 |
| 日本政策金融公庫中小企業事業の低利融資 （旧中小企業金融公庫） | 有・無 | 時　期 | 　　　　年　　月 |
| 融資額 |  千円 |
| 日本政策金融公庫国民生活事業の低利融資 （旧国民生活金融公庫） | 有・無 | 時　期 | 　　　　年　　月 |
| 融資額 |  千円 |
| 県信用保証協会による保証 | 有・無 | 時　期 | 　　　　年　　月 |
| 保証額 |  千円 |
| 県経営革新補助金 | 有・無 | 時　期 | 　　　　年　　月 |
| 補助額 |  千円 |
| 県中小企業制度融資新事業チャレンジ資金 | 有・無 | 時　期 | 　　　　年　　月 |
| 保証額 |  千円 |
| その他の支援策 | 有・無 | 時　期 | 　　　　年　　月 |
| 支援内容 |  |
| 有・無 | 時　期 | 　　　　年　　月 |
| 支援内容 |  |

４　設備投資の状況（調査対象期間：令和４年10月～現在）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 設備投資 | 設備名 |  |
|  有・無 | 用　途 |   |
| 時　期 |  　　　　　年　　　月 | 投資額 |  千円 |

***裏面も御記入ください***

５　今後の見通しについて

【経営革新計画の進捗状況について】

　問１　経営革新計画の進捗状況についてお聞きします。該当するものに○印をつけてください。（○は１つ）

　　１　計画どおりの進捗状況である。

　　２　計画よりも遅れている。

　　３　見通しが立たない状況である。

【新規事業の売上高について】

　問１の質問に１または２と回答された方にお聞きします。

　問２　新規事業の今後の売上高の見込みについて，該当するものに○印をつけてください。（○は１つ）

　　１　新規事業の売上高は今後伸びていく見込みである。

　　２　新規事業の売上高を伸ばしていくのは困難な見通しである。

【付加価値額について】

　問１の質問に１または２と回答された方にお聞きします。

　問３　経営革新計画の付加価値額の達成状況について，該当するものに○印をつけてください。（○は１つ）

　　１　既存事業も新規事業も目標と同等もしくはそれ以上に伸びた。

　　２　既存事業は目標と同等またはそれ以上に伸びたが，新規事業は目標に達しなかった。

　　３　新規事業は目標と同等またはそれ以上に伸びたが，既存事業は目標に達しなかった。

　　４　既存事業も新規事業も目標に達しなかった。

６　その他

（経営革新計画をはじめとした各種支援策等に関する御意見・御要望や，その他企業経営でお困り事のある方は下記の欄にお書きください。）

直近期末の決算報告書を添付して令和６年１月26日（金）までに提出してください。